

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
総社市	原	令和4年3月8日	

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	40.4050 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	22.0650 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	12.2350 ha
i うち後継者がいる農業者の耕作面積の合計	0 ha
ii うち後継者について未定の農業者の耕作面積の合計	1.2820 ha
iii うち後継者について確認していない農業者の耕作面積の合計	10.9530 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.9900 ha
(備考)	

注:④の面積は、下記の「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を差し引いた面積を記載します。

## 2 対象地区の課題

- ・後継者不足
- ・イノシシ等による農作物被害がある
- ・場所によって、農地の法面の傾斜がきついため、草刈が大変。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

耕作者が耕作できなくなった場合、まず、農地近くの個人の中心経営体に声をかけ、農地の集積をはかる。